

「 政治・経済 」 シラバス

学科	普通科	学年	3年	類型	I・II	組	1・2組	単位数	4
使用教科書	高等学校 政治・経済（第一学習社）								
副教材等	なし								

1 学習の到達目標

<p>① 社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりするための知識や技能を習得する。</p> <p>② 授業での学習や探究活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。</p>

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりごとに、下記の評価項目により、観点別評価と100点法の評価をする。学年末において、観点別評価を5段階の評定に総括する。

知識・技能	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けることができたか。	(1)(2)(3)(4)(5)(6)
思考・判断・表現	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養うことができたか。	(3)(4)(5)(6)
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めることができたか。	(3)(4)(5)(6)
評価方法	主な評価項目	
ペーパーテスト	(1)定期考査 (2)小テスト	
学習状況の観察	(3)毎時間の授業への取組、政治・経済に関する内容の知識・理解や興味・関心	
発表	(4)政治・経済に関する内容の知識・理解や興味・関心、発表資料及び内容	
課題レポート	(5)政治・経済に関する内容の知識・理解や興味・関心、調査方法、表現方法	
ノート	(6)学習内容の効果的なまとめ	

